

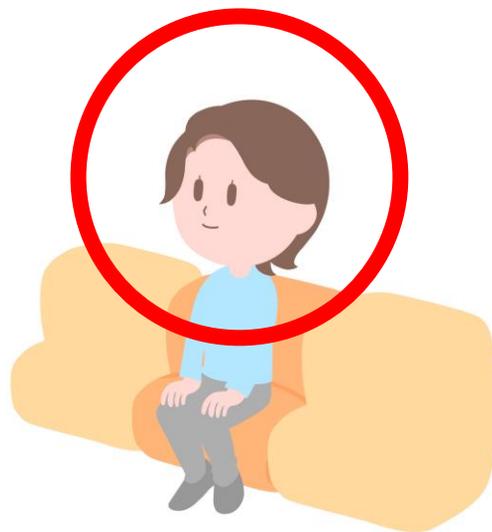
# ワクチンを受けた後の失神に対する注意

★接種後にめまいやふらつき、失神が起こることがあります。

★接種後に診察室から移動するときには、スタッフや保護者の方に付き添ってもらってください。

★失神による転倒やケガを防ぐため、接種後はすぐに帰宅せず、**15分間(指示のあった場合には30分間)**は背もたれのあるイスなど、**体重をあずけられるような場所にすわり、なるべく立ち上がることを避けて、安静にしてください。**

★イスにすわっている人にも起こることがあります。まわりの物にぶつかったり、床に転げ落ちたりしないように背もたれのあるイスに深くすわって、安静にしてください。  
★もし気分が悪くなったりめまいを感じたら、すぐにスタッフや保護者に知らせ、転倒しないようにイスにもたれかかったり、しゃがむか横になってください。



★発生のしくみ:注射時の痛みや恐怖、興奮などによる刺激が脳神経のひとつである迷走神経を介して中枢に伝わり、心拍数が低下したり、血管がひろがって血圧が低下したりすることがあります。その結果として、気分が悪くなったり、めまいやふらつき、失神などが起こり、転倒してしまうことがあります。

これは、**血管迷走神経反射**と呼ばれており、思春期の女性に多いという報告があります。

★処置:通常は横になって安静にするだけですぐに回復します。



# ワクチンを受けた後の副反応について

ふくはんのう

## 接種部の痛み

★年齢に関係なく、ほぼ必発です。接種した瞬間はほとんど痛くないのですが、数時間後から痛みはじめ、翌日がピークです。2～3日で軽快します。



## 発熱・頭痛・倦怠感

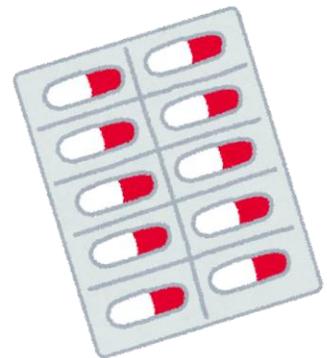
★若いほど起こりやすく、かつ2回目ほど起こりやすいです。2～3日で軽快します。



これらの副反応はワクチンにより免疫が作られるための大切な反応に伴うものと考えられています。免疫の活発さを示します。

## 痛みや発熱でつらい時の対処

★解熱性鎮痛剤(発熱や痛みの際に使うクスリ)を使ってよいです。市販薬でもOK! アセトアミノフェンのほか、イブプロフェン、ロキソプロフェンなどをお使いいただけます。



## 症状が強く受診が必要な時

★接種を受けた医療機関やかかりつけ医等身近な医療機関を受診しましょう。受診前には電話で事前連絡しておきましょう。

★受診すべきかどうか迷われた際には  
しまね新型コロナウイルス感染症健康相談コールセンター(0852-33-7638)へご相談を。

